

障がい者虐待への対応状況等について

権利擁護部会では、虐待の通報等受付状況を、報告しており、部会員より、区の傾向等分析の必要性について、ご意見をいただいているところです。

今年で、障害者虐待防止法が施行されて10年となりますが、今後、都道府県・市区町村における障がい者虐待事例の対応状況等（厚生労働省）の資料を参考に、区の傾向等の分析について、取り組んでまいります。

【令和2年度 東京都（62市区町村）、板橋区の件数 比較】

		養護者による 障がい者虐待	障がい者福祉施設従事者等 による障がい者虐待
相談・通報件数	板橋区	13 件	12 件
	東京都	371 件	307 件
1 市区町村の平均件数		約 6 件	約 5 件
虐待判断件数	板橋区	5 件	2 件
	東京都	119 件	58 件
1 市区町村の平均件数		約 2 件	約 0.9 件
相談・通報件数に 対する虐待判断件 数の割合	板橋区	38.5%	16.7%
	東京都	32.1%	18.9%

※令和2年4月1日から令和3年3月31日までに虐待有りと判断された事例を集計したもの

○養護者による障害者虐待について

- ・板橋区の相談・通報件数は、13件であり、1市区町村の平均件数6件と比較すると7件高い。
- ・板橋区の虐待・判断件数は、5件であり、1市区町村の平均件数2件と比較すると3件高い。
- ・板橋区の相談・通報件数13件のうち、5件が虐待件数と認定しており、判断の割合としては38.5%である。東京都の相談、通報件数371件のうち、119件が虐待件数と認定しており、判断の割合は32.1%である。東京都と比較し、板橋区が6.4%高い。

<ポイント>

以上のことから、板橋区は62市区町村の中でも比較的通報件数が多いと判断できる。

○社会福祉障がい者福祉施設従事者等による障がい者虐待について

- ・板橋区の相談・通報件数は、12件であり、62市区町村ごとの平均件数5件と比較すると7件高い。

- ・板橋区の虐待・判断件数は、2 件であり、62 市区町村ごとの平均件数 0.9 件と比較すると 1.1 件高い。
- ・板橋区の相談・通報件数 12 件のうち、2 件が虐待件数と認定しており、判断の割合としては 16.7% である。東京都の相談、通報件数 307 件のうち、2 件が虐待件数と認定しており、判断の割合は 18.9% である。東京都と比較し、板橋区が 2.2%低い。

<ポイント>

以上のことから、板橋区は、相談・通報件数及び虐待判断件数のいずれかにおいても、各市区町村の平均値より多い。

また、相談・通報件数に対する虐待判断件数の割合は、各市町村の平均値とほぼ同じ状況。

参考資料 令和 2 年度 都道府県・市区町村における障害者虐待事例の対応状況等

別紙 1 障害者虐待対応状況調査<養護者による障害者虐待>経年グラフ

別紙 2 障害者虐待対応状況調査<障害者福祉施設従事者等による障害者虐待>経年グラフ

別紙 3 令和 2 年度 障害者虐待対応状況調査<障害者福祉施設従事者等による障害者虐待>

別添 4 令和 2 年度 障害者虐待対応状況調査<養護者による障害者虐待>